沖縄

2年B組
茅室西中学校
加藤大輔

沖縄の魅力

沖縄の歴史

沖縄は昔、琉球王国というアジア諸国との貿易で栄え、独自の文化を発展させました。中国や日本、東南アジアの中心地として繁栄しました。琉球王国の王城であった首里城です。首里城は、1429年に尚巴志が三山を統一し、琉球王国を成立させました。中国や日本、東南アジアとの貿易で栄えました。琉球王国は、大航海時代に入り、国際貿易国家として飛躍的に発展していきました。

「万国津梁」という言葉が刻まれており、琉球が万国の架け橋として貿易で栄えたことを象徴しています。つぎに三山時代（さんざんていりつ）14世紀半ばに「北山」・「中山」・「南山」の3つの王国が並び立つ三山時代を迎え、この頃から琉球は、大航海時代に入り、国際貿易国家として飛躍的に発展していきました。

文化

沖縄には沖縄独自の文化が様々あります。伝統芸能では、琉球舞踊、組踊、エイサー、空手などの琉球王国時代から受け継がれる芸能がいまも大切にされています。特に琉球舞踊や組踊、王朝文化の雰囲気を今に伝えています。伝統工芸では、紅焼、芭蕉布などの染織物、琉球漆器、やむちん（焼物）、琉球ガラスなどの沖縄の自然や文化を反映した美しい工芸品が数多くあります。食文化では、沖縄そばゴーヤチャンプルーラフテーなど沖縄の風土や食材を生かした独自の食文化が発展しています。そして沖縄の文化を体験できるところはいろいろあり、例えば首里城（首里城は琉球王国の象徴であり歴史と文化を体感できる場所です。他にも、沖縄県立博物館・美術館、伝統工芸館があります。沖縄の文化は、長い歴史の中で育まれ独特な要素が組み合わさって形成されていることがわかります。

名所

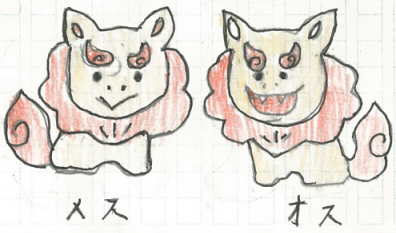
沖縄の観光スポットはいきます。まず1つ目様々、その中でも特に有名な場所を紹介します。沖縄のメインストリート「国際通り」県庁前から約1.6キロメートルの道のりにはお店が軒を連ね、昼も夜も賑わっています。2つ目は琉球ガラス村です。本島南部の糸満市にある「琉球ガラス村では、沖縄県最大の琉球ガラス工房です。直売所やレストラン、美術館があり、琉球ガラス大市楽しむための施設が集まる観光地です。ガラスづくりの見学や創作体験も可能だそうです。3つ目は青の洞窟です。沖縄で最も有名なシュノーケリング・ダイビングのスポット「青の洞窟」海水の侵食によりできた洞窟で、太陽光線の反射で神秘的に青く輝くことから「青の洞窟」と呼ばれています。魚やサンゴも豊富で、神秘的な海の世界を味わえる観光スポットです。最後にガンガラーの谷です。ガンガラーの谷では鍾乳洞が崩れてできた谷です。

家の特徴

沖縄の家は、亜熱帯気候や台風などの自然条件に適応した特徴を持っています。主な特徴としては石垣、赤瓦、トンプレ（日隠しの塀）、広い開口、大きな窓、そして風通しのよい設計などが挙げられます。また伝統的な家屋は、台風や日差し対策として、木造平屋建てで、屋根が大きく、窓も大きくとられています。沖縄の家は、自然環境や文化に合わせた独特の工夫が凝らされており、快適な暮らしを支えています。

シーサー

シーサーは沖縄の建物や家の守り神として置かれる獅子の像のことで、魔除けや幸福を呼び込むと信じられており、口が閉じたメスのペアが置かれることが多いそうです。お土産としても人気があるんだそうです。



メス　オス

編集後記

今回は沖縄県について調べてみて沖縄はどのような場所なのかもしり沖縄にまた行きたいと思いました。

十勝毎日新聞